



CHINA



OVERSEAS
LANGUAGE AND
CULTURE COURSE

海外事情

本学の科目「海外事情」は夏期短期海外留学であり、大学公認の単位付き海外語学研修です。実際に海外へ赴き、本学と国際交流協定を結んでいる海外の大学において語学研修を行うとともにその国の文化や歴史などを体験することによってグローバルに活躍する人材を育成します。

中国南京大学への留学

世界一話される言語、中国語を学ぶ。

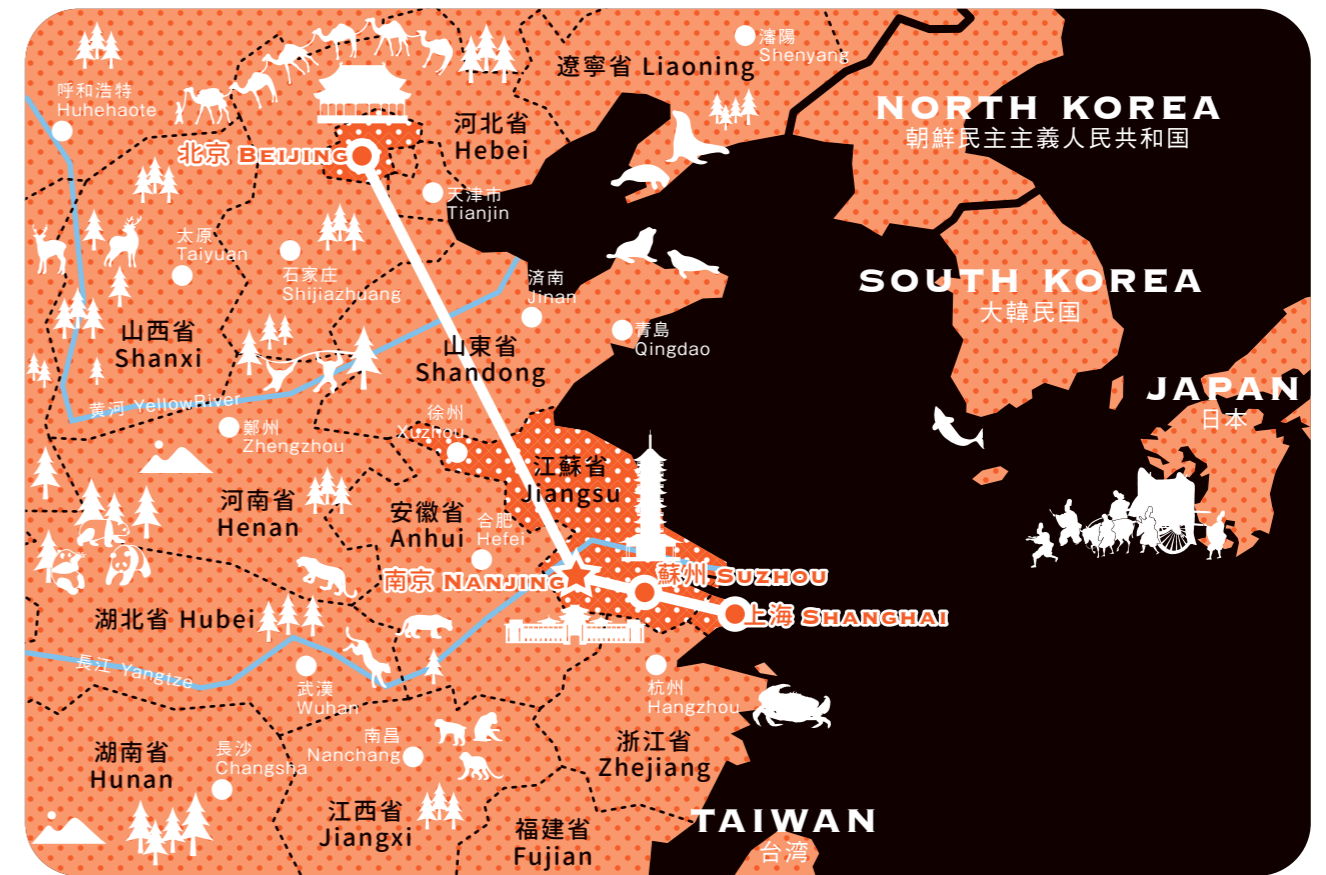
参加学生各自が中国の南京大学における語学研修に参加し、その後の中国各地への研修旅行を通して、実践的な語学力を体得し、かつ現在の中国事情と中国文化に対する理解を一層深めることを目的としています。本学と国際交流協定を結んでいる南京大学で、夏期休暇期間に3週間程度の中国語研修を実施し、その前後5日間程度の研修旅行を行います。切り絵や水墨画などの中国文化体験や太極拳等がカリキュラムに組み込まれている日もあり、1日を通して充実したプログラムが魅力です。また、本留学には、学生各自が異文化理解の能力を向上させると同時に、国際的視野や見識も養成させるねらいがあります。

アジアの時代に生き抜く力を。

現在、中国語は世界で最も多く話されている言語です。中国市場は勢いよく広がりつつあり、中国を知ること学ぶことは、これからの時代を生き抜く中で非常に重要な戦力となります。

広い国土に 世界一の人口を抱える大国。

13億を超える世界最大の人口を擁し、国土もロシアとカナダに次ぐ世界第3位の面積を誇る中国。人口の94%を占める漢族のほか、チワン族、ウイグル族、モンゴル族など55の少数民族からなる多民族国家です。また、朝鮮民主主義人民共和国、ロシア、モンゴル、カザフスタン、インド、ネパール、ベトナムなど、もっとも多くの国と国境が隣接している国でもあります。



開講学部：経営情報学部／情報メディア学部／医療情報学部	
種別：選択	配当年次：1・2・3・4年
単位数：2単位	開催時期：夏期集中
評価	研修(「海外事情(中国編)」・2単位)の評価は、研修先での成績と、受講生が本学担当教員に提出するレポートにより総合的に判断する。
留学先	南京大学 海外教育学院／中国江蘇省南京市漢口路22号
電話	0086-25-83593587
FAX	0086-25-83316747
日程	8月上旬～9月上旬(約4週間を予定)
申込期間	4月下旬より開始 参加人数：20名
参加資格	本学で中国語を履修している全学生および通信教育部の正科生B
参加費用	約220,000円※(入学申請費+授業料+学費は北海道情報大学が補助)

2014年度 夏期中国短期留学実施内容

	AM	PM
7日(木)		13:30… 関西空港発 (中国国際航空) 15:00… 上海着
8日(金)	上海観光(外灘、豫園、上海博物館など)	
9日(土)	蘇州観光(寒山寺、虎丘など)後、南京着	
10日(日)	南京大学での中国語研修開学式	
11日(月)	中国語短期研修(3週間)	
29日(金)	中国語研修終了式及び送別会	
30日(土)	北京への研修旅行 (万里の長城、頤和園、天安門、故宮、王府井など)	
2日(火)		
3日(水)	8:00… 北京空港発 (中国国際航空)	12:40… 関西空港着

※宿泊費、上海、蘇州観光費、研修旅行費、海外旅行傷害保険料などを含む概算金額です。そのほか、日本国内の交通費および自分の小遣いなどが必要です。※上記はすべて平成26年度の内容となっています。何卒ご了承ください。

南京市ってどんな街？

南京市は、中華人民共和国の副都心で、古くから長江流域・華南の中心地として10の王朝が都を置いてきた歴史ある都市です。また、2500年の歴史を誇る南京市は古代から現代までの様々な歴史遺産があり、中国国内でも観光地としても有名で、全国優秀観光都市にも選ばれています。「緑の都」としても知られており、緑化率は街全体の40%以上を占め、旧市街を取り囲んだ南京城壁は世界最大として知られており、山、水、城、森が一体化した景観が美しいだけでなく、教育の面でも優れた都市で、1907年創立の南京図書館や、全国第2位の収蔵を誇る南京博物院など文化事業も充実した都市です。

南京大学の特長

南京大学の創立は1902年。中国でもっとも歴史ある大学のひとつとして知られる、中国国家教育委員会直属の重点総合大学に指定されています。長江下流の街、中国4大古都の一つ南京に位置し、中国で最初に外国人留学生を受け入れた大学の一つでもあり、今までに世界70以上の国や地域からの留学生が南京大学で学んでいます。その総数は1万人以上に及び、特に韓国・日本・ドイツからの留学生が多くを占めています。留学生の受け入れ体制が整っており、中国語初心者には経験豊富な教師が語学教育にあたるなど、留学生に対する体制はますます充実しています。学習環境も良好で、風光明媚、気候が穏やかで過ごしやすく、環境が整い交通も便利です。設立されて以来、広く国際交流を行っており、世界中の多くの一流大学や研究機構との間に協力関係を築いています。



南京大学担当者からの MESSAGE



日本には遠い親戚より近くの他人という諺があります。中国と日本はただの近くの他人だけではなく、近くの他人よりもっといい隣国だと思います。どんなことがあっても、中国と日本は、良い隣国にならなければならないのです。相互理解は良い隣国になる道への唯一の方法ではありません。交流はまた理解への道です。また、言葉の勉強は交流の始まりです。言葉の勉強によって我々の人生をより豊かなものにしましょう。

南京大学 外国語学院 副院長 汪 平先生



中国には「民以食为天」という諺があります。いわゆる「民は食を以て天と為す」という意味であります。この諺から中国人には食事がどれだけ大切なことを垣間見ることができると思います。ことばを覚える方法はいろいろあると思いますが、その国の文化を体験するのが一番です。ですから皆さん、中国を訪れたらまずは、中国語の勉強を本場の中華料理のツアーからスタートするのが良い方法だと思います。

南京大学 外国語学院 弁公室主任 陳 華先生

TEACHERS' MESSAGE



情報メディア学部
情報メディア学科
教授
田中 英夫

偏見をなくし 人間として大きく 成長できる機会です

短期留学に参加する学生には、中国と中国人に対する見識や理解を少しずつ深めてもらいたいと思っています。まずは、学生各自が留学生活に早く慣れ、どんどん中国語会話能力を高めて、現地の方々と少しでも楽しく交流できれば、本当に最高の収穫が得られるはずなんです。そのため、まじめに中国語研修に参加するのが最も大事なことになりますし、それが中国での活動の重要な基礎になります。参加した学生は、全員が中国に対する偏見がなくなったと語っています。人間的にも大きく成長して、本学での勉強や活動にも、より積極的な姿勢で挑戦するようになっています。外国に短期留学した効果と収穫は、若い人たちに計り知れない影響を与えています。言いたいことは、「汝、迷うなかれ」ということです。とにかく皆さん自身が中国に足を踏み入れて、自分の目と耳で、中国を大いに体感して欲しいです。このプログラムの素晴らしいところは、参加した学生でなければ、絶対に理解できないところです。

互いの違いを実感し 真の理解という 財産を得よう

中国短期留学は、現地で中国語の勉強やさまざまな体験を通じて、中国の歴史・文化・社会への理解を深めることが最大の特徴です。水墨画・切り絵・太極拳などの体験授業や名勝旧跡の見学など、楽しんで学べるプログラムも充実しています。そして何といっても現地で中国人の生活スタイルを観察したり、留学先の大学生と交流することで、互いの文化・考え方・価値観の違いを、単なる情報としてではなく体感として知ることができます。実際に、帰国後の学生が本学の中国人留学生との交流を積極的に行うようになる場面も多く見えています。留学前には、授業で中国事情の映像を放映して、現地の習慣などを紹介しているほか、中国語の特訓を希望する場合は個別指導も行うなど、事前の準備をサポートしているので、留学に不安のある学生にも安心して行ってもらうことができます。百聞不如一見(百聞は一見に如かず)。学生のうちに漢字文化園の中国に行くと刺激を受けることは、きっと大きな財産になるでしょう。



経営情報学部
システム情報学科
教授
玉置 重俊

留学共同プロジェクト 南京大学との国際交流

2007年に1期生を迎えてから毎年多くの編入生が本学に入学生、2015年には9期生を迎えました。加えて南京大学からは聴講生なども留学しており、現在では約35名を超える在学学生が本学での勉強に励んでいます。南京大学から本学への留学課程の中心には「ITと日本語」という二大要素があり、伸びゆく情報化社会への取り組みと日本語の習得に、中国の若者から強い関心が寄せられるプロジェクトとして本学の国際化の柱とも言うべき交流として成り立っています。留学生達は、日本での慣れない生活や本学生との交流、言葉の壁に苦労しながらも、だからこそ充実した毎日を送っています。また本学の学生にとっても、中国からの留学生と交流することはかけがえのない経験となっていると考えられ、授業や部活、各種のイベントを通して両国の学生の友情が育まれています。



編入生キャンパスカレンダー

4月	★入学式 ★歓迎食事会
5月	★日帰り研修
6月	★体育祭 ★企業見学会 ★日本語弁論大会
7月	★江別市民宅へホームステイ開始
9月	★聴講生受け入れ ★社会見学
10月	★体育祭 ★日中学生文化交流会
11月	★宿泊研修
12月	★餅つき大会
3月	★卒業式 ★新入学生受け入れ ★社会見学